



## SHOP

### 「見える」ことが「エコ」につながる

オレンジマート オークラ  
雑司が谷店

代表取締役 長瀬 雄之さん(左)  
省エネ委員長 高市 五月さん(右)

住所：豊島区雑司が谷 3-12-2  
電話：03-3983-7912



笑顔で語る長瀬さんと高市さん。

「温暖化の防止に少しでも役立つなら」と思ったことがきっかけで、店内に「消費電力見える化システム」を導入しました。これは、電気使用量を分かりやすく視覚化するシステムです。即時に使用量が表示されるので、スタッフも節電を意識しやすいと思います。また、今年度、豊島区のCO<sub>2</sub>削減モデル事業にも応募し、照明や空調などのCO<sub>2</sub>削減対策にも取り組んでいます。

食品を扱うので、店内の照明は省エネだけでなく見え方や雰囲気も大切です。まず青果売り場の照明を試験的にLEDに替え、お客様の反応などをみているところです。目標はCO<sub>2</sub>の25%削減。社内では省エネ委員会も発足しています。一人ではできませんが、スタッフ全員で取り組んで目標を達成したいです。

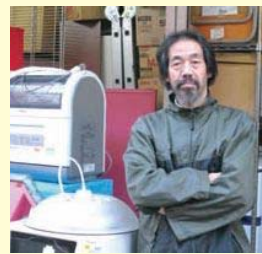


見える化システム(機サイバース)  
店内に設置されたモニターの画面。  
電気使用量が一目でわかりエコを数値で実感。

## PERSON

### Hug Earth?

丸山 道則さん(北大塚在住)  
1988年「エコマーク」の  
デザインで環境庁長官賞を受賞



インドアフリマ as is 北大塚3-27-9  
090-6502-7756

エコマークには「地球をあなたの手でやさしく抱いてほしい」という意味が込められています。私たちの住む地球には、人間がいて、動物や虫たちがいて、山や海、川など豊かな自然があります。いつまでも、人間や動物や虫たちが、元気な地球で元気に暮らせますようにと願い、2001年にエコマークをテーマにした絵本『ちきゅうにやさしいマークの本 We Are Earth』(小学館)を出版しました。地球を抱いたことのない人は、ぜひ一読を。

また、以前アメリカに住んでいた頃、自宅の庭で「ヤードセール」という個人の不要品の売買をしていた経験から、リサイクルショップを始めました。店名は「インドアフリマ as is」。



傷ついたものや何か欠けているものを「このままで」という意味です。それを欲しいという人がいれば、不要品は不要でなくなります。

(財)日本環境協会認定の地球環境にやさしい商品につけるマーク  
英語のecology(生態)、earth(地球)、environment(環境)の  
頭文字である「e」をあらわしている。

### 『来るEV社会に向けて』

弊社は電気自動車の導入に伴う  
充電設備設置工事のお手伝いを  
致します。



電気設備設計施工

**AT 株式会社 愛工大興**

〒170-0011 東京都豊島区池袋本町1-15-9  
TEL:03-3971-4124 FAX:03-3971-6841  
<http://www.ai-taikoh.co.jp>

### ご意見・ご感想をお待ちしています

住所・氏名・年齢・性別・電話番号を明記のうえ、はがき、  
メール、FAXのいずれかで「取り上げて欲しい内容、また、  
エコに関する情報」などをお寄せください。

宛 先：豊島区清掃環境部環境政策課  
住 所：〒170-8422 豊島区東池袋1-18-1  
F A X：03-3981-6207  
メール：A0029180@city.toshima.lg.jp



### 『エコのわ』製作にご協力いただきました

今号も読者である区民の皆さんに企画・取材・執筆・編集に  
協力いただきました。

【参画していただいた皆さん】 樹野光路さん、菊池泰子さん

みなさんと花王と



“いっしょにeco”サイトのご案内  
<http://www.kao.com/jp/corp/eco/>



自然と調和する ころる豊かな毎日をめざして

「エコのわ」第7号 平成23年2月6日発行

発行／豊島区清掃環境部環境政策課  
〒170-8422 豊島区東池袋1-18-1  
電話 03-3981-1598(直通) FAX 03-3981-6207  
メール A0029180@city.toshima.lg.jp  
デザイン：株式会社サン・プレーン  
表紙撮影：樹野光路さん



エコのわ第7号は  
「みどり東京・温暖化防止プロジェクト」の  
助成事業です。

